

◆第69回西中国選抜神楽競演大会が盛大に開催されました

69回を重ね、広島県最古、西中国地方では最も歴史のある大会が、加計体育館で開催されました。広島カープの25年ぶりの優勝と重なりましたが、大勢の神楽ファンが升席や一般席を埋め尽くし、ひいきの神楽団が登場すると大きな歓声と拍手が沸き起こりました。今回は新舞6団、旧舞6団の12団が参加し、優勝は【新舞】上河内神楽団(演目:「日本武尊」)【旧舞】津浪神楽団(演目:「大楠公」)でした。皆様の盛大な応援ありがとうございました。尚、来年度は70回の記念大会になりますので、応援よろしくお祈りします。



◆道の駅グルメのNo.1を決める道-1グランプリに参加しました

9月24日・25日に、全国1093の道の駅から「道の駅グルメナンバーワン」を決定するイベント、全国の道の駅のご当地グルメが一堂に会する「道-1グランプリ」に参加しました。

今回は、京都府京丹後市にある丹後王国「食のみやこ」で開催。わずか20の出場枠の中で、広島県から我が来夢とごうちの漬物やきそば、道の駅世羅の広島お好み丼、道の駅クロスロードみつぎの尾道青パパイアフリッターの3か所が選ばれ参加しました。

そして、なんと来夢とごうちの漬物やきそばが特別賞の「ぐるたび賞」を受賞しました。

グランプリは、栃木県・道の駅もてぎの『ゆず塩らーめん』でした。



◆三段峡Re-Bornプロジェクト委員会第1回会議が8月30日に開催されました

熊南峰入峡から来年で100年を迎える三段峡。今後も癒しの峡谷として三段峡流域を後世に残すため、昨年のプロジェクト準備委員会がRe-Bornプロジェクト委員会として新たに発足しました。

国の観光庁地域資源を活用した観光地魅力事業に選定された三段峡Re-Bornプロジェクトが国と共同で事業展開をしていく、非常に注目度の高いプロジェクトです。まず来年の熊南峰入峡百年に向け、ワーキンググループで100年先を見据えて三段峡憲章の作成を担当、そして同委員会が発表します。